

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

社員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全社で取り組みます。

令和2年2月7日

株式会社日刊工業コミュニケーションズ

目標

働き方の改善

業務方法を見直し効率化を図るとともに、社員が互いのノウハウを共有し業務をフォローし合える職場風土の醸成を図ることにより、時間外労働0時間を目指す。

休み方の改善

管理職による部下の休暇取得状況の管理強化及び各社員の計画的な取得推進を図りながら、段階的に年次有給休暇取得率50%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

社員が相互に仕事をフォローし得る業務体制を確立し、負荷の平準化を図ると共に、ノー残業デー、ノー残業ウィークを設定し、社員が自身の業務を効率化し、定時間終業の習慣化を図る。

休み方の改善

管理職が常時部下の休暇取得状況の把握に努め、取得促進を図ると共に社員が相互に仕事をフォローし得る業務体制を整備し、他の社員と知識・ノウハウを共有する。また、個人別年次有給休暇取得計画の作成を行う。